

第一工業製薬（株）に対し、 「DBJ健康経営（ヘルスマネジメント）格付」に基づく 融資を実施

—4年連続で最高ランクの格付を取得—

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、第一工業製薬株式会社（本社：京都府京都市、代表取締役会長兼社長：坂本隆司、以下「当社」という。）に対し、「DBJ健康経営（ヘルスマネジメント）格付」（以下「DBJ健康格付」という。）に基づく融資を実施しました。

「DBJ健康格付」融資は、独自の評価システムにより、従業員への健康配慮の取り組みが優れた企業を評価・選定し、その評価に応じて融資条件を設定するという、「健康経営格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

当社は、創業以来100年以上にわたり培ってきた高い研究開発力・技術力を背景に、界面活性剤をはじめとする化学品分野において数多くの高付加価値製品を提供する工業用薬剤のトップメーカーです。「第一工業製薬は、従業員を会社の財産と考え、従業員の健康の維持向上に努めます。」との健康宣言のもと、全社をあげて健康経営に取り組んでいます。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 事業所別・性別・年齢別等の多角的な身体面のデータ分析により課題を把握したうえで、数値目標に基づく施策の実施および効果検証による実効的なPDCAを通して、従業員の健康リスク低減を進めている点
- (2) 重点施策である生活習慣病対策に関して、より幅広い層への参加を促すため、ウォーキングイベントの実施や在宅勤務でもできるDKS体操の考案など、多様な切り口から施策の検討と展開を行っている点
- (3) 中期経営計画「FELIZ115」の基本方針に社員幸福度経営を掲げ、持続的成長を目指す指標としてプレゼンティーイズム・アブセンティーイズム・エンゲージメントを計測し、健康経営の更なる推進に向け意欲的に取り組んでいる点

その結果、当社は「従業員の健康配慮への取り組みが特に優れている」という最高ランクの格付を取得しました。

DBJは、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、健康経営に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

関西支店 企画調査課 電話番号 06-4706-6455